

飛鳥小学校たより

令和6年
9月20日
NO.10

9月の集会で

2学期が始まり、9日に全校集会がありました。児童のみんなに、飛鳥小学校のめあて（目指す子ども像）の話をしました。目指す子ども像については、学校だよりNo4で紹介した、あたたかい心をもった子 すこやかな体を育む子 かんがえを持って学び合える子です。

この3つのめあてに取り組んでいくために、具体的にこういうことができるとより飛鳥小が素敵になることを「あすか」を使ったキーワードで話しました。

「あ」当たり前のことを当たり前に 「す」進んで、自分から 「か」考えて行動する
10月には令和6年度も後期に入ります。みんなが、一回りも二回りも成長して素敵な飛鳥っ子になってほしいと願っています。

また、教頭先生からは、防災について話をしてもらいました。「災害を正しく恐れる」ことが大事で、「異変を感じたらすぐ避難する。普段からできる備えをする。」ことの大切さを教えてもらいました。

稲刈り

佐渡の庵前 亮さんの田んぼをお借りして5月12日に田植えをしてから4か月後の9月12日に稲刈りを行いました。

まず、A班が稲を刈り、B班がコンバインに持っていき脱穀を行いました。鎌の使い方を心配していたのですが上手に扱い丁寧に稲を刈っていました。途中、班で仕事を交代して進めました。

1時間の稲刈りで、田んぼのほとんどの稲を刈ることができました。みんなが自分のできることを一生懸命考え、稲刈り作業を行った成果が出ていました。

最後に庵前さんに感想とお礼を言いました。稲刈りにしっかり取り組めた意見や、少し残ったところをすべて刈り取りたかった意見、脱穀ができた意見などが出ていました。庵前さんからは、「これだけの時間でこんなに刈れるとは思いませんでした。とてもよく頑張ってくれました。」と、驚きとお褒めの言葉をいただきました。

収穫の喜びと、農作業の大変さ、働くことの心地よさを体感することのできた稲刈りとなりました。



～庵前さん、ありがとうございました。～

包括性教育

9月3日、性教育認定講師の中谷奈央子さんをお招きして「からだところの安全教室」というテーマでお話をいただきました。

低学年は赤ちゃん誕生について、プライベートゾーンについて、プライベートゾーンを守るために、思春期についてお話していただきました。

高学年は、思春期について、思春期の体の変化、プライベートゾーンについて、性被害防止についてお話していただきました。

自分の体と心について正しく考える大切な授業になりました。



いじめ予防授業

9月5日、熊野市在住の坂本弁護士を招いて、いじめ予防授業が行われました。坂本弁護士の自己紹介・弁護士の仕事の内容を教えてくださいました。その後、いじめとはどんなものか、いじめが起きるとどうなるか、どうしたらいじめをなくせるかについて5・6年生の考えを聞きながら話をしていただきました。「いじめた者が絶対に悪い、いじめられた者は悪くない。」というお話や実際に起きたいじめで命が奪われたという話をしていただき、5・6年生はみんな真剣に話を聞いていました。

いじめについて真剣に考える機会となりました。



ゴミ処理場見学

9月10日、4年生が、クリーンセンターと不燃物処理場の見学に行きました。ゴミの分別や処理の仕組みなどをしっかりと学んできました。



飛鳥小学校 HP

<http://www.kumano-city.ed.jp/esasuka/>

